

古民家 8 「山々に囲まれ佇む古民家」



古民家ならではのこの伝統的な屋根ですが、以前、この形の古民家を使ってお店をしてみたいという方よりこんなご質問を受けました。「この古民家の屋根の下ってどうなってるの？」と。

その方は古民家の風情は好きだけど、古民家についてはまだよくわからないと仰っていました。

この屋根の下どうなっているかご存知ですか？

実は「茅葺きの屋根」なんです。

よく昔話等で見られるあの茅葺き屋根が、このトタンの下に隠れているんです。「茅葺きは定期的に張り替える必要があります。その手間を省くためにこうしてトタンを被せています。」

そう説明させていただきました。

北陸の古民家は内装の柱や、立派な梁などが魅力ですが、実は屋根も外観も全てが魅力的なんです。

まだ生活感残るこの古民家、現在販売中です。

ご興味を持たれましたら是非お気軽にお問い合わせください。

「古民家 8」 その他写真



古民家ならではの趣きは、昨日今日作れる物ではありません。例えるなら歴史的建造物を見た時の気持ちに似ています。



壁を伝う柱一本一本に歴史が刻み込まれています。北陸の古民家は柱一本一本が太くて魅力的です。



古民家の中に一歩足を踏み入れれば現代人から見ればまるで異世界です。しかし確実に懐かしさを感じ、物凄く気持ちが落ち着いてしまう不思議な空間です。

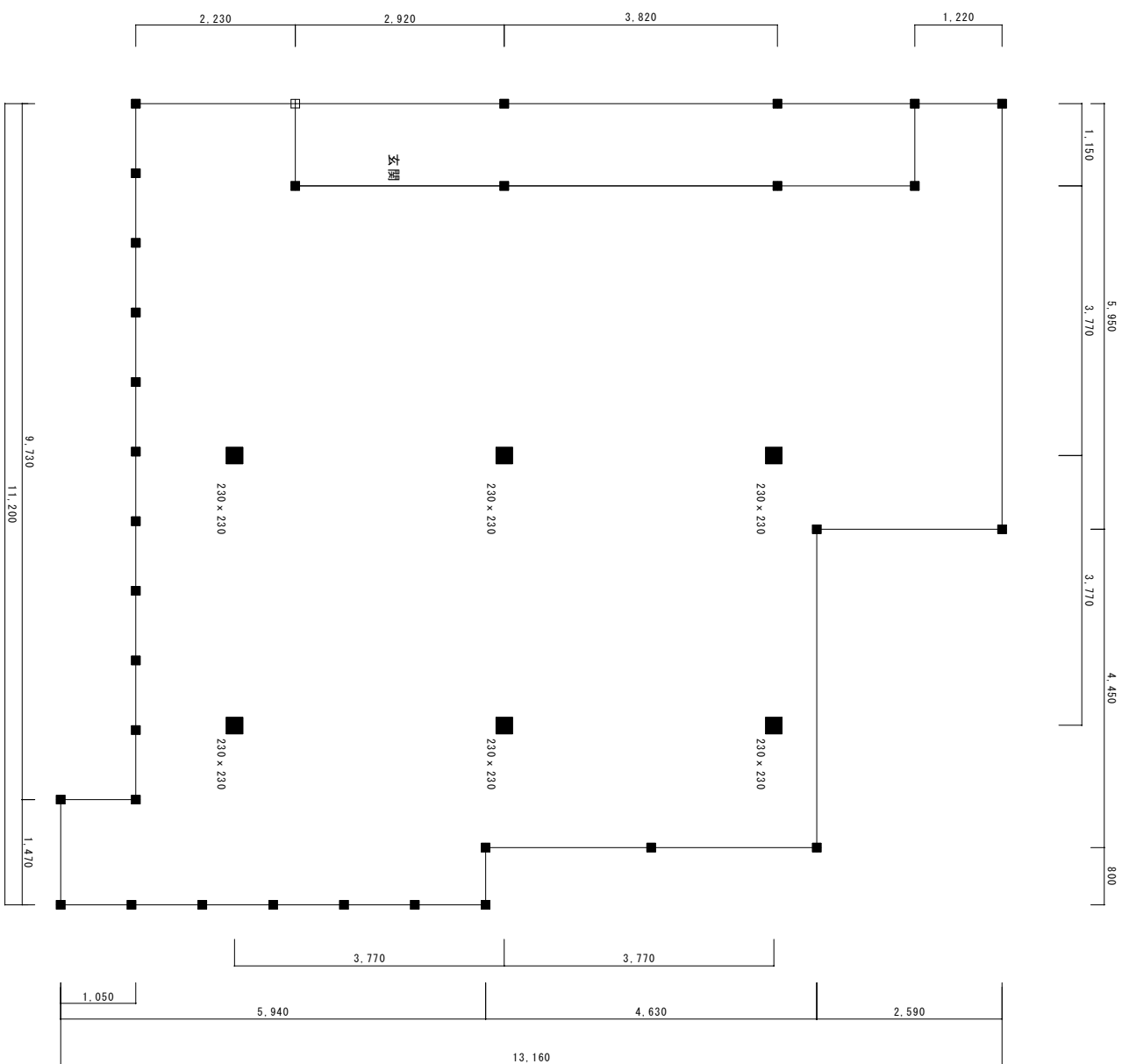


古民家と言えはこの梁です。太く黒く捻れた梁は、古材としてもかなりの価値があります。古民家全体ともなればまさに唯一無二の存在感です。

当社では数多くの古材も取り扱っております。

その中には、梁や柱をはじめ、アンティークガラス、雑貨、門等、古民家をより素敵に、より魅力的に彩る豊富な在庫がございます。日本伝統の息吹を感じる古民家で、こだわりの商品の販売や、こだわりのおもてなしをしてみたいかごでしょうか。

「古民家8」図面



凡例 特記無き柱は 120×120
1階床面積 119.87 m^2 (38.27坪)